

介護職員初任者研修シラバス

研修事業者名 株式会社 セラフィム

科目及び研修時間数	2 介護における尊厳の保持・自立支援(9時間)		
特徴	介護職が、利用者の尊厳のある暮らしを支える専門職であることを自覚し、自立支援、介護予防という介護・福祉サービスを提供するにあたっての基本的視点及びやってはいけない行動例を学ぶ。		
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な事例を通して、利用者及びその家族の要望にそのまま応えることと、自立支援・介護予防という考え方に基づいたケアを行うことの違いを理解する。 ・具体的な事例を通して、利用者の残存機能を効果的に活用しながら自立支援や重度化の防止・遅延化に資するケアを理解する。 ・利用者の尊厳を著しく傷つける言動とその理由について考え、理解する。 ・虐待を受けている高齢者への対応方法を知り、高齢者虐待について理解する。 		
項目	時間	内 容	
		講 義	演 習
(1) 人権と尊厳を支える介護	6	<ul style="list-style-type: none"> ・人権と尊厳の保持(個人として尊重、アドボカシー、エンパワメントの視点、「役割」の実感、尊厳のある暮らし、利用者のプライバシーの保護) ・ICF[国際生活機能分類](介護分野におけるICF) ・QOL[生活の質](QOLの考え方、生活の質) ・ノーマライゼーション ・虐待防止、身体拘束禁止(身体拘束禁止、高齢者虐待防止法、高齢者の養護者支援) ・個人の権利を守る制度の概要(個人情報保護法、成年後見制度、日常生活自立支援事業) 	
(2) 自立に向けた介護	3	<ul style="list-style-type: none"> ・自立支援(自立・自律支援、残存能力の活用、動機と欲求、意欲を高める支援、個性/個別ケア、重度化防止) ・介護予防(介護予防の考え方) 	
合計	9		

使用テキスト	介護職員初任者研修テキスト 第1分冊「理念と基本」
使用する機器・備品等	
備考	